

第1学年 生活科学学習指導案	授業者	T1 T2 T3	場所	1年生教室・ 教室・ 広場
単元名	あきとなかよし		本時	11 / 14
ねらい	ボランティア先生や友達にアドバイスをもらうことを通して、保育園児が楽しめるようにおもちゃを工夫して作ることができる。			
過程	本時の展開			
	学習内容	指導・援助 ※評価規準		
つかむ (7)	<p>1 これまでの学習を振り返る</p> <ul style="list-style-type: none"> おもちゃが完成に近づいていることを確かめる。 <p>2 本時の課題を確認する</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>アドバイスをもらって、保育園の子がもっと楽しめるおもちゃを作ろう。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>考えるヒント みんな (保育園児) が楽しめる (友達に遊んでもらう)</p> </div> <p>3 おもちゃ別に分かれて試し遊びをして、アドバイスをもらう</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>(まとあて・まといれ・どんぐりころがし)</p> <p>どんぐりころがし (迷路) オナモミダーツ</p> <ul style="list-style-type: none"> どんぐりを入れるのに難しかったので、投げる場所を短く (選ぶように) する。 得点を付けるとよい。 どんぐりに飾りのひもを付けてロケットのようになると分かりやすい。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>(こま・けん玉)</p> <p>どんぐりごま 松ぼっくりけん玉</p> <ul style="list-style-type: none"> どんぐりに色を付けたり顔があるとよい。ユーホーこま 2つの紙コップのけん玉や木の実を変えるとよい。飾りがあるとよい。 すもうの土俵があると楽しい。 </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>(魚釣り・マラカス・やじろべえ など)</p> <p>オナモミの魚釣り ボーリング マラカス</p> <ul style="list-style-type: none"> 魚に点数を付けたり、数を増やしたりすると楽しい。池もあるとよい。 マラカスの容器や木の実を変えると、音が違って楽しい。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> おもちゃ別の班に机などを移動しておく。 課題作りまでは、全体で話をする。 本時の授業展開を話して、児童に見通しがもてるようにする。 ボランティア先生を紹介する。 <ul style="list-style-type: none"> 材料コーナーや道具の準備 ボランティア先生が見て回る順番を決めておく。(同じおもちゃの小グループ) 作ったおもちゃで遊んでもらって、ボランティア先生や友達にアドバイスをもらうようにする。 アドバイスだけでなく、工夫してあるところも伝えられるとよい。 待っている間にも、おもちゃを作っている。 ボランティア先生や友達のアドバイスを聞き、直す所や工夫する所が分かったら、作り始める。 新しく作るのではなく、付け足したり遊び方を工夫したりする。 <ul style="list-style-type: none"> T1、T2、T3 が、各コーナーを担当し、アドバイスをした子や、アドバイスを聞いて工夫した子を記録し、よい意見を取り上げる。 アドバイスをもとに、おもちゃを完成させていく。 		
調べ、考える (30)				
まとめる (8)	<p>4 もらったアドバイスをもとに、付け足したり作ったりする</p> <ul style="list-style-type: none"> 簡単などころと難しいところを作った。投げる距離も2コースにした。 <p>5 ボランティア先生の話聞く</p> <ul style="list-style-type: none"> 保育園の子が楽しめる「おもちゃランド」になると思う。 <p>6 工夫したこと、がんばったことを発表する</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>(例) どんぐりごま こまの競争が楽しめるように、タイムを記録する表を作った。こまの種類も増やした。</p> <p>(例) まといれ 的の点数を変えたり、投げる場所を決めたりした。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> T1からも工夫していたよい姿を紹介する。 <p>評価規準 (評価方法)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>ボランティア先生や友達からのアドバイスをもとに、工夫することができる。 (おもちゃや)</p> </div>		

(願う姿)

- ・秋の自然の様子や季節の変化を理解し、秋の自然物を利用した遊びの面白さに気付くことができる。
- ・秋の自然物を利用した遊びや遊びに使う物を工夫して作ることができる。
- ・自分の生活を楽しくしたり、みんなと遊びを創り出したりすることができる。

各教科との関連

- 学級目標『にこにこ がんばりや』
国語『みんなにしらせよう』
校外学習 『養老公園で遊ぼう』
学活『おもちゃランドの計画、準備をしよう』
対話の心『あたたかく 力を合わせてやる気』

(秋はどんな季節かを知り、秋見付けをする) (5時間)

- ① 学校の周りの自然に関心を持ち、夏と比べて変わったところを見付ける (1時間)
- ② ③④ 八幡神社や養老公園で秋を探す (3時間)
- ⑤見つけた秋を伝えあう (1時間)

(学習課題を作り、秋のものを使ったおもちゃを作る) (6時間)

見つけた秋のものを使って、楽しいおもちゃを作り、みんなで遊ぼう。

- ⑥ どんぐりごまを作って遊ぶ (1時間)
- ⑦ どんぐりやその他の秋の自然物を使ったおもちゃ作りの計画をたてる (1時間)
- ⑧⑨ 秋のおもちゃを作りながら、試し遊びをする (2時間)
- ⑩⑪ アドバイスをもらっておもちゃを作ったり直したりする (2時間) (本時は⑩時)

(おもちゃランドを開いて、秋を楽しむ) (3時間)

- ⑫ 「おもちゃランド」の計画・準備をする (1時間) (学活1時間)
- ⑬ 「おもちゃランド」(保育園の子を招待)を開いて、楽しく遊ぶ (1時間)
- ⑭ これまでの活動を振り返り、記録カードにまとめる (1時間)